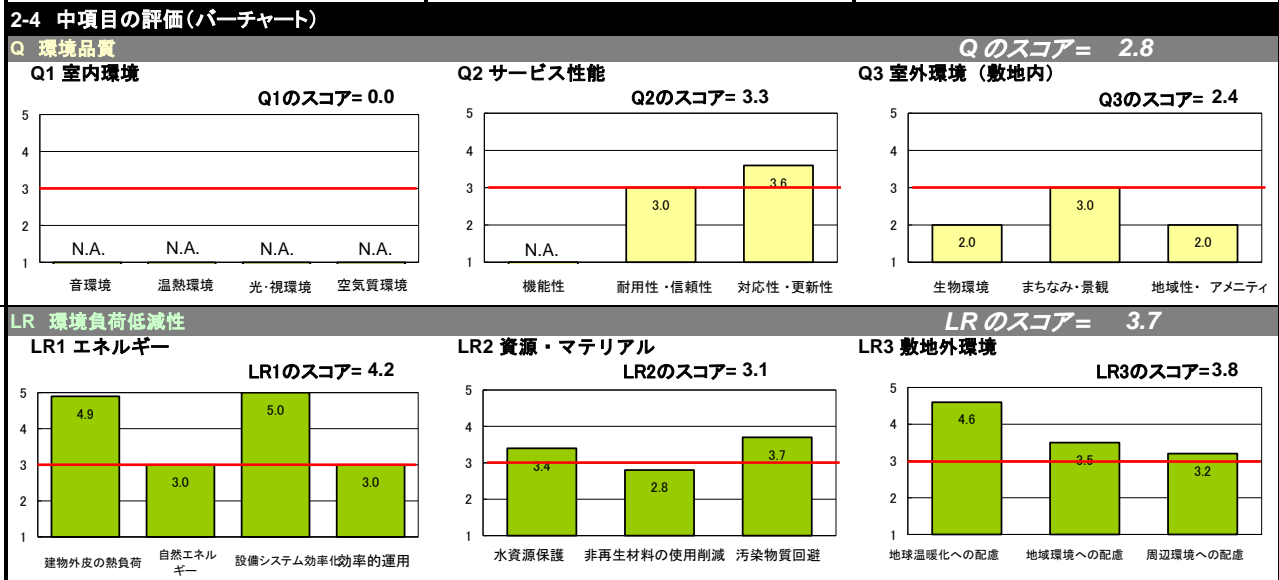
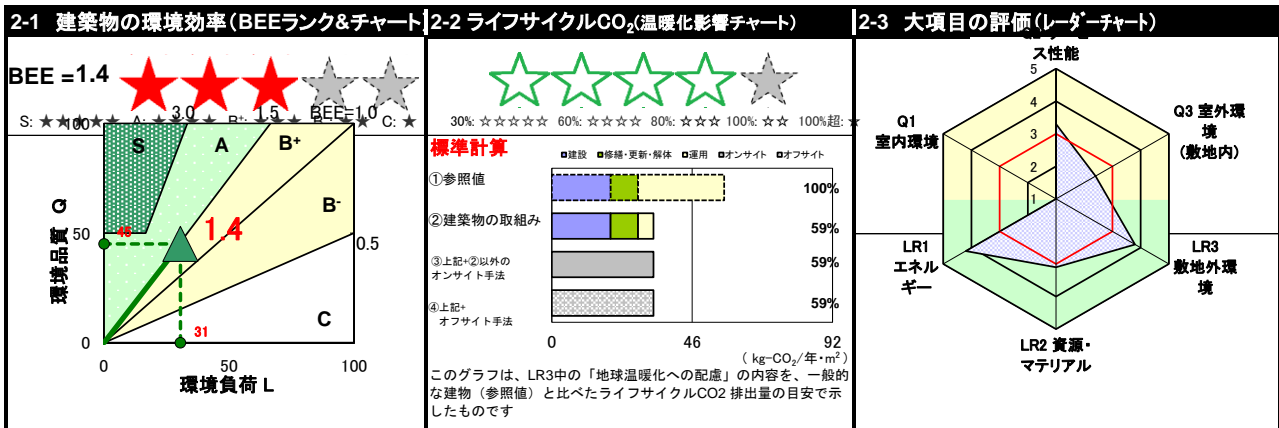


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ロックス海老名新築工事	階数	地上4F、地下0F
建設地	神奈川県海老名市新田五丁目5003番1外20筆	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条指定地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年11月 予定	評価の実施日	2019年7月22日 (株)鴻池組東京本店一級建築士事務所
敷地面積	30,188 m ²	作成者	(株)鴻池組東京本店一級建築士事務所
建築面積	17,886 m ²	確認日	2019年7月23日
延床面積	64,831 m ²	確認者	(株)鴻池組東京本店一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		その他 特になし。
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 階高6.0m以上としている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 窓枠SC=0.389, U=4.59W/m ² K, 外壁 U=1.48W/m ² K, 屋根0.44W/m ² K	LR2 資源・マテリアル 自動水栓に加えて、節水型便器を採用している。	LR3 敷地外環境 LCCO2排出率74%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される